



## AIR断震 倶楽部通信 32

世界初！空気の力で家を浮かす！  
揺れない家が家族を守る

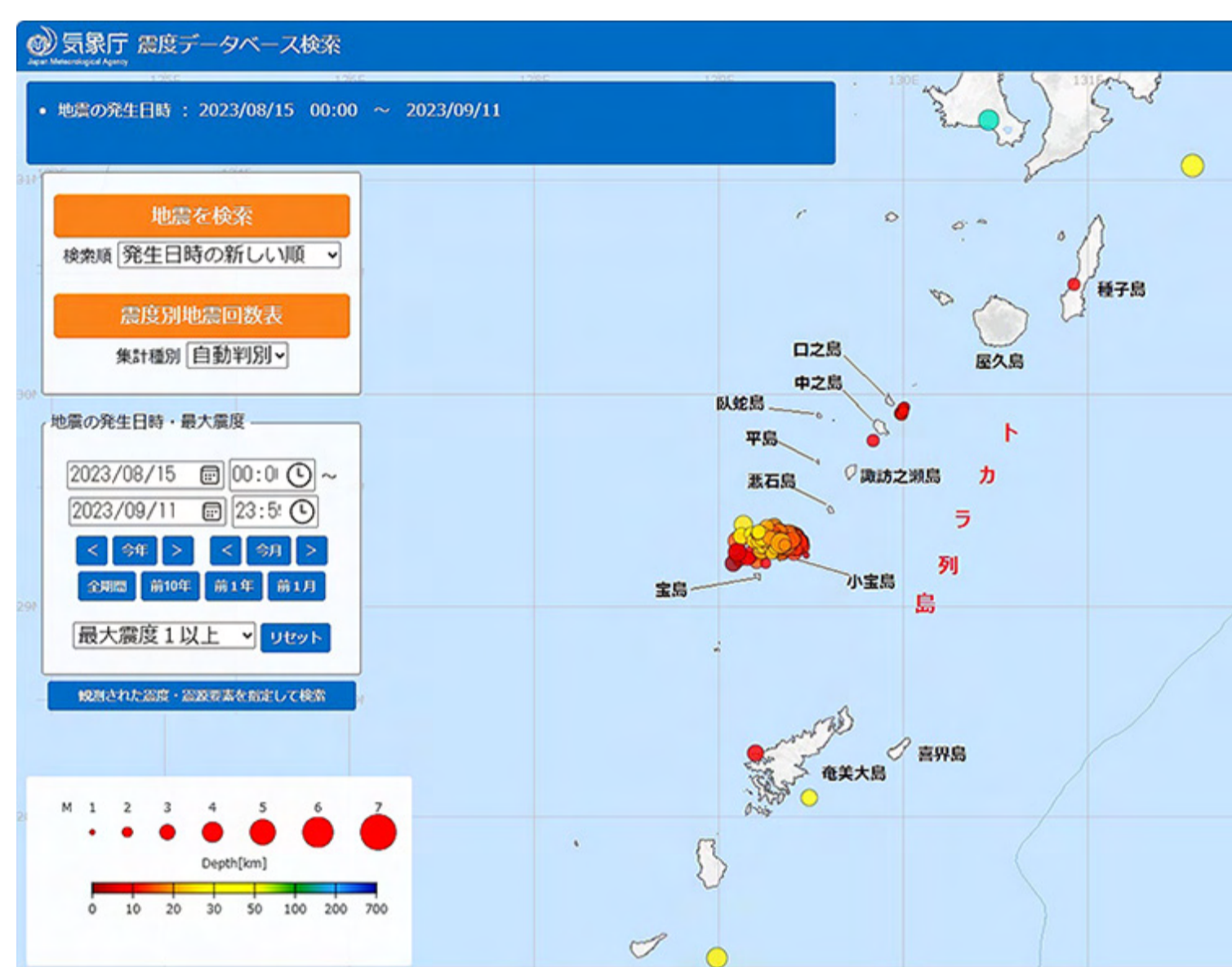


「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。  
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。  
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。

※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

## 鹿児島県トカラ列島で群発地震 8月中旬からの1カ月に 震度1以上の地震が約300回発生

鹿児島県トカラ列島で、8月15日からの約1ヵ月間に300回近い震度1以上の地震が続いています。これは1日に約10回の有感地震が起こっているペースになります。トカラ列島は屋久島の南西にある口之島から、奄美大島の北東の宝島までに転々とつながる島々の名称です。行政区分では列島全体が、鹿児島県十島村（じつとうそん）です。ほとんどが古代のプレート移動によって誕生した島で、火山島も多くあります。そのため火山性の地震の可能性、フィリピン海プレートが、ユーラシアプレートにもぐり込む活動の影響など様々な原因が考えられます。図のように列島の南西部の、小宝島と悪石島付近に震源地が集中しています。巨大地震が懸念されている、南海トラフ地震との関係はないのでしょうか？



気象庁地震データベースをもとに、デザインのアレンジ、トカラ列島の島名を挿入

詳しくはHPで

詳しくはHPへ



関東大震災から4年、復興街路計画がスタート

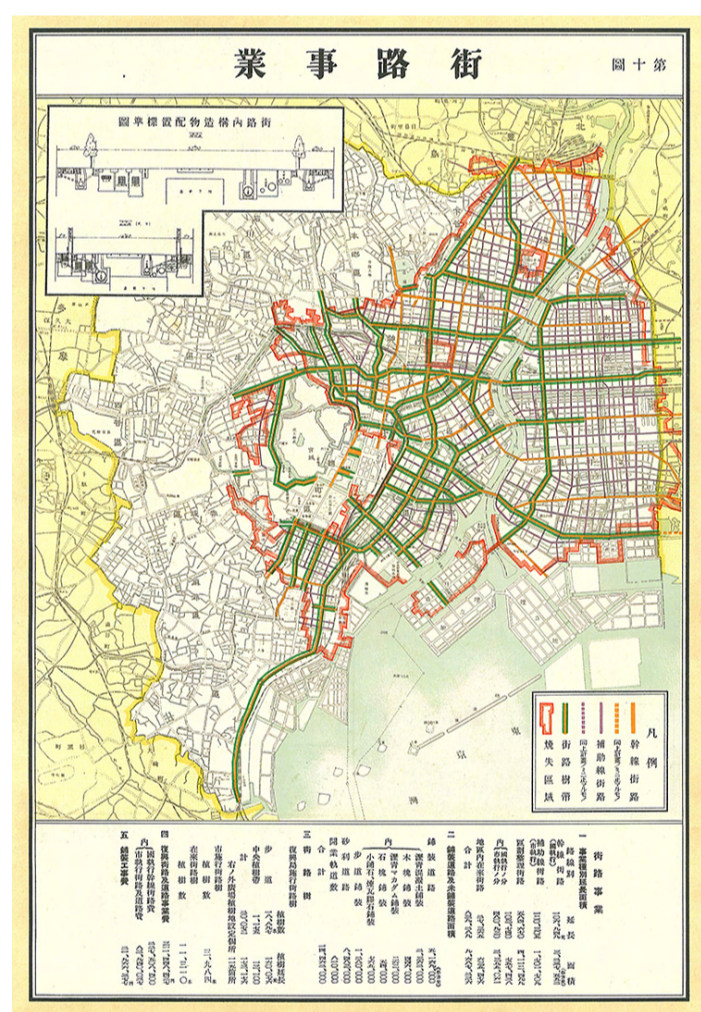
## 174本の「幹線街路・補助線街路建設」が始まる

関東大震災から4年経った昭和2年（1927）に、復興の旗振り拠点の復興局が打ち出した街づくりの、骨格をなすのが図の街路事業計画です。

この計画で建設された幹線道路は、昭和通り、靖国通り、永代通り、晴海通り、八重洲通りなど、現在も東京の幹線となっている道路です。

道路計画は、東京の南北を結ぶ昭和通りと、東西に走る大正通り（現在は、靖国通りに改称）を軸とし、それに並行する形で52本の「幹線街路」、122本の「補助線街路」の建設が計画されました。他の地域に設置された道路も含め、整備された道路の総延長は750kmにもなりました。

長期的な視点で街づくりをしようという構想もありましたが、予算等の関係から被害の大きかった下町を中心に、残った既存道路を活かした建設事業になりました。



「帝都復興事業図表 第十図 街路事業」  
（公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所  
市政専門図書館所蔵）

詳しくはHPで

詳しくはHPへ

## 地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る！ 「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。  
エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えづらくします。  
震度7の揺れを約1/30に軽減することができます。

「エアー断震システム」について  
詳しく知りたい方はこちら ▶

詳しくはコチラ ▶

「AIR断震倶楽部通信」  
バックナンバーはこちらから ▶

詳しくはコチラ ▶

「エアー断震システム」の詳しい  
資料請求はこちらまで ▶

詳しくはコチラ ▶

「エアー断震システム」の効果を  
体感してみませんか。  
関東に4カ所体験できる展示場があります。

詳しくはコチラ ▶

### 大臣認定取得

2019年4月3日国土交通大臣認定を  
取得しました。

詳しくはコチラ ▶

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!  
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。  
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》

株式会社 三誠AIR断震システム  
〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 2 M&Sビル3階  
TEL: 03-3551-0272 FAX: 03-3551-0273  
info@airdanshin.co.jp https://airdanshin.co.jp

※このメールの内容に関するご意見・ご質問はこちら